

新潟県剣道連盟会報

第 92 号

平成 25 年 8 月 1 日

発行
新潟県剣道連盟事務局 〒950-0916
新潟市中央区米山 5 丁目 1-25
小林ビル 4 階
TEL025-244-3481
FAX025-244-3482

平成25年度の定時総会が、5月26日(日)新潟県スポーツ医科学センター会議室で開催されました。

本年度は役員改選期に伴い、新執行部案が提案され、承認されました。

会長就任にあたって



新潟県剣道連盟
会長 齋藤 榮

先般の定時総会にて会長に選任された齋藤榮であります。大任を仰せつかって恐れ入ります。

さて、老生が県剣道連盟と関わることになったのは三年前の不祥事の発覚直後のことで、不意の呼び出しを受け副会長を承引したのが始まりです。爾来三年間、体調不十分にも拘らず改革に挺身された毛島勇前会長の補佐役を努めてまいりました。

なおその間、会長を中心に理事長並びに理事役員各位の精励格勤の功により、不祥事の処理と会則・規程等の改編が断行され、ひとまず不祥事の元凶

であった旧弊の元を絶ったことはご案内のとおりです。

先ずは、この場を借りて、この度退任された毛島前会長に対し深甚なる敬意と感謝を表する次第であります。

ところで、当剣道連盟の当面する課題は、ご案内のとおり財団法人化であります。まさに変革の総仕上げであります。ただ、誤解なく願いたいのは、私的な任意団体から新たに財団法人へと移行しても能事終わりではありません。況や当剣道連盟にバラ色の未来が待っているというものでもありません。

私共の団体が法人格を与えられた団体として社会から認知され、自らの権利・義務を社会的責任において行使し、諸活動を享受できる組織となることとあります。

したがって、今後は役員の選考から組織の運営に至るまで私共、強い責任が求められることはもとより、その成果を共有することになります。

結びに、当剣道連盟が「会員による会員のための組織」として、名実とも再生発展するよう会員各位の特段のご理解とご協力をお願いし、会長就任の挨拶と致します。

副会長に就任して

中越地区会長 草間 淳壹



この度、剣道副会長に選任されました三条の草間でございます。

これまで毛島前会長が先頭になって再生発展に努められ、前以上に素晴しく健全で磐石な組織に生まれ変わりました。今後は、浅学菲才に鞭打って一身を委ねて前任者の重責を引き継ぎ、中越地区の発展と向上の為に全力を尽くす覚悟でございます。

剣友各位と共に新潟県剣道連盟の更なる発展と向上に寄与して参りたいと存じます。何とぞ格別のご支援とご協力を賜りますようお願い致します。

副会長就任

下越地区会長 若林 秀旭



この度、下越地区の会長・県の副会長に選任されました。身に余る重責です。

が、会員の皆様のご意見も参考にしながら県剣道連盟のお役に立てればと思っております。

これまでの三年間は監事を務めてきました。

この間、前会長はじめ前理事の精力的な努力で、県剣道連盟全体の改革が行われ、明るく立派な組織として再生しました。

また、会計処理及び監査でも、ご無理をお願いを承諾していただき外部監事に就任された、公認会計士の鈴木先生のご指導により、真実・明瞭なものとなりました。

更に、財団法人として、体質強化が成されることに期待しています。

☆定例総会

(4月定例理事会内容は総会と類似及び紙面上省略)
5月26日(日)

新潟県スポーツ医科学センター会議室

一、開会宣言 木村事務局長代行

二、会長挨拶 毛島会長

三、功労者表彰 ※詳細は後記

四、議長選出 鈴木喜一(阿賀野)

五、議事録署名名人選出

小林作一(白根) 近藤和喜(加茂)

《報告承認を求める事項》

一、平成24年度事業報告について

二、平成24年度会計報告について

三、監査報告

《協議事項》

一、新潟県剣道連盟財団法人設立(案)について(承認)

二、平成25年度事業計画（案）について（承認）

三、平成25年度予算（案）について（承認）

四、その他

・テレビ放映（案）について

・剣道初級者講習会新規開催（予定）について

・新体制（平成22年6月）後の改革・刷新状況

五、役員改選 ※詳細は後記

●事業計画

県連主催・共催関係

〈6月〉

22日(土) 女子講習会（上越市）

23日(日) 新潟県女子剣道選手権大会兼全日本女子選手権大会予選会（上越市）

〈7月〉

7日(日) 第52回3県都市対抗剣道大会（糸魚川市）

〈8月〉

17日(土) 定例理事会（新潟市）

18日(日) 第38回新潟県少年少女剣道大会（BSNテレビで9月7日放送）

25日(日)

第34回北信越国民体育大会（新潟市）

〈9月〉

1日(日) 新潟県剣道選手権大会兼全日本剣道選手権大会県予選会（新潟市）

1日(日)

第41回新潟県高段者大会（新潟市）

16日(祝)

第56回福島新潟親善剣道大会（新潟市）

29日(日) 第61回新潟県剣道大会（新潟市）（小千谷市）

〈10月〉

19日(土) 全剣連後援審査員講習会（新潟市）

20日(日) 全剣連後援指導者講習会（新潟市）

20日(日) 第52回新潟県居合道大会（新潟市）

26日(土) 新潟県スポーツフェスティバル壮年剣道大会（新潟市）

〈11月〉

24日(日) 第22回新潟県中学校選抜剣道大会（新潟市）

16日(土)・17日(日) 第35回BSN高校剣道大会兼全国高校選抜剣道大会一次予選（新潟市）

〈12月〉

22日(日) 定例理事会・臨時評議員会（新潟市）

平成26年

〈1月〉

13日(祝) 全国高校選抜剣道大会二次予選会（新潟市）

〈3月〉

2日(日) 全日本都道府県対抗剣道優勝大会県予選会（長岡市）

9日(日) 第69回国民体育大会県予選会（長岡市）

15日(日) 剣道六・七・八段受審者講習会（新潟市）

23日(日) 定例理事会（新潟市）

その他（未記載関係）
・新潟県合同稽古会

①上越会場 9月7日(土)（上越市）

②中越会場 11月17日(日)（三条市）

③新潟会場 3月16日(日)（新潟市）

北信越合同稽古会

①9月7日(土)（上越市）

②12月7日(土)（富山市）

昇段審査会

夏期特別講習会

後援事業関係（予定）

・三条杯争奪高校剣道大会

・第18回にいがたねりんピック剣道競技

・新潟県高校総合体育大会剣道大会

・5月31日(金)・6月2日(日)（三条市）

・県央少年少女剣道大会

・6月9日(日)（燕市吉田）

・新発田剣道優勝大会

・6月16日(日)（新発田市）

・中越地区剣道大会

・7月14日(日)（長岡市栃尾）

・新潟県中学校剣道大会

・7月24日(木)・25日(木)（長岡市三島）

・佐渡地区剣道大会

・7月28日(日)（佐渡市）

・中山博道旗争奪剣道大会

・7月15日(日)（燕市分水）

・角田山旗争奪剣道大会

・9月23日(祝)（新潟市西蒲区）

・全佐渡剣道選手権大会

・10月6日(日)（佐渡市）

・全上越剣道大会

・11月4日(振替休日)（上越市）

・第52回新潟県実業団剣道大会

・11月23日(祝)（新潟市）

平成26年

・建国記念剣道大会

・2月11日(祝)（新潟市）

・日本剣道形柏崎大会

・2月23日(日)（柏崎市）

・白根剣道大会

・3月21日(祝)（新潟市南区）

・飛燕旗争奪剣道大会

・3月30日(日)

・全国優秀中学校招待剣道大会（燕市）

・ジュニア強化夏期特別講習会（新潟市）

・全学連主催北信越ブロック剣道指導者研修会

・10月19日(土)・20日(日)（上越市）

☆平成25年度役員等

一、役員（所属連盟）

会長 齋藤 榮（新発田）

副会長 青山 勲（上越市）

〃 草間 淳壹（三条）

〃 若林 秀旭（五泉市）

〃 中村 正紀（西蒲）

〃 桑原 勉（長岡）

〃 那須野求馬（新潟市）

〃 鈴木 信嘉（公認会計士）

外部監事

理事長 本間厚太郎（警察）

会計理事 松林 正敏（新潟市）

理事 伊藤 文博（糸魚川）

（上越）西山知太郎（蒲川原）

品田 峯雄（柏崎）

（中越）上谷 洋二（長岡）

佐藤 弘則（栃尾）

清水 義威(三島)
細貝 秀幸(小千谷)
帆苅 達郎(五泉市)
高橋 憲夫(阿賀野)

(新潟) 大岡 正弘(中条)
吉田 賢一(燕)
田沢 広一(小須戸)

(新潟市) 荻荘 誠(亀田)
内野 葉子(新潟市)
小杉 耐三(新潟市)

(佐渡) 松林 正敏(新潟市)
菊池 忠彦(佐渡市)
加藤 治(学校)

(学剣連) 吉田 哲夫(居合道)
堀田 秀浩(学校)
竹内 知宏(新潟市)

(高体連) 渡邊 幹雄(警察)
前田 利雄(新潟市)
毛島 勇(新潟市)

顧問 清水 勝(新潟市)
五十嵐 安夫(新潟市)
荻荘 則幸(亀田)

参 与 八木 和徳(新潟市)

事務局 木村 嘉靖(警察)
局長代行 天井 俊明(五泉市)
職員 寺田 清美(専従)

二、専門部委員会
(◎は委員長 ○副委員長)
総括 本間厚太郎

総務委員会
◎伊藤 文博・吉田 賢一
○荻荘 誠・高橋 憲夫

西山知太郎・細貝 秀幸
松林 正敏

事業・普及委員会

◎帆苅 達郎・田沢 広一
○上谷 洋二・渡邊 幹雄(兼)
審査・講習委員会

◎小杉 耐三・清水 義威
○渡邊 幹雄・内野 葉子(兼)
品田 峯雄

強化委員会
◎加藤 治・堀田 秀浩
○佐藤 弘則・竹内 知宏

広報委員会
◎大岡 正弘
○菊池 忠彦

居合・杖道委員会
◎吉田 哲夫・品田 峯雄(兼)
小杉 耐三(兼)

三、剣道審査員(連盟)
渡邊 幹雄(警察)
白井 吉満(長岡)

山田 義雄(燕)
宮下 茂(糸魚川)
大濱 克(上越)

木原 眸(上越)
久保田 幸正(上越)
直原 幹(上越)

岡田 裕(柏崎)
渡邊 希一(柏崎)
和田 映(小千谷)

田村 克也(魚沼市)
西潟 繁夫(南魚沼)
鈴木 和彦(新発田)

長谷川 敏(新発田)
藤井 紳一(五泉市)
廣川 和男(新潟市)

堀 伊佐緒(新潟市)

山田 茂(新潟市)
高橋 直志(学校)
佐藤 好美(警察)

遠山 正宣(警察)
望月 憲一(警察)
※審査員選考委員会(27年5月迄)

斎藤 榮(会長) 渡邊 幹雄(理事)
小杉 耐三(理事) 白井 吉満(八段)
山田 義雄(八段) 平野 孝國(学識者)

四、居合道審査員
品田 峯雄
大竹 春男

吉田 哲夫
田川 正幸
上島 好文

渡辺 尚久
品田 賢一郎

☆平成24年度剣道連盟表彰

①第42回全国中学校剣道大会
女子団体優勝(三連覇)

女子団体女子剣道部
河嶋 香菜子・小川 梨々香
近藤 瑞紀・長谷川 莉子

男子個人準優勝
村山 ひなこ
小池 中学校 熊倉 信広

②第59回全国高校剣道大会・第67回国
民体育大会
高校(少年)女子の部第3位

新潟商業高校女子剣道部
丸山 ゆき乃・相田 真奈美
大塩 綾子・熊谷 真純

武田 真弥

全国高校剣道大会 個人第3位

③第47回全日本居合道大会
個人五段の部優勝 大西 伸和

☆各種講習会の報告

①剣道公認審判講習会

・4月7日(日)(上越会場)
講師 渡邊 幹雄・白井 吉満
山田 義雄・高橋 直志
清水 龍

受講 151名
審者 3名受審・合格3名
・4月13日(日)(中越会場)

講師 渡邊 幹雄・白井 吉満
山田 義雄・清水 龍
宮下 茂

受講 186名
審査 7名受審・7名合格
・5月12日(日)(新潟会場)

講師 渡邊 幹雄・白井 吉満
望月 憲一・小杉 耐三
受講 259名

審査 16名受審・13名合格
・7月7日(日)(下越会場)
講師 渡邊 幹雄・白井 吉満

山田 義雄・望月 憲一
山田 茂
受講 108名

審査 24名受審・24名合格
・6月22日(土)(上越市)
②県女子講習会

主任講師 内野 葉子 理事
講師助手(七段受有者)
渡辺 かな・野本 由紀子

丸山美恵子・柴田則子

受講 38名

午前中は、内野講師から「全剣連主催女子審判講習会」の実技等の伝達後、参加者全員で審判実技を行った。

午後からは、各講師・助手の得意技を中心に基本技・応用技を示範し、最後に元立ち・互角稽古でさわやかな汗を流しました。



今回は、初の県内女性講師陣による企画でしたが、終始熱心の中にも和気あいあいとした「女子剣道愛好家講習会」ならではの素晴らしい雰囲気です。

③その他(全国関係)
(報告)上越市剣道事務局 池田泰宏

・4月6日(土)～7日(日)

平成25年度東日本剣道中央講習会

(国立霞ヶ丘競技場体育館)

参加 望月 憲一(警察)

宮下 茂(糸魚川)

・5月22日(水)～26日(日)

第51回剣道中堅剣士講習会

(奈良市中央武道場)

参加 桑原 秀典(津南)

・5月18日(土)～19日(日)

第18回女子剣道審判講習会

(兵庫県立武道館)

参加 内野 葉子(新潟市)

☆各種大会の報告

●剣道

①第61回全日本都道府県対抗剣道優勝大会(大阪市中央体育館) 4月29日(例)

監督 佐藤 好美(警察)

先鋒 江口 修哉(新潟商)

次鋒 内藤 真登(中央大)

五将 高橋 吉孝(新潟市)

中堅 川嶋 一也(三条)

三将 赤塚 洋紀(警察)

副将 藤塚 衛(新潟市)

大将 直原 幹(上越)

1回戦

新潟 1-0 栃木

先鋒

江口 × 入江

内藤 × 水森

高橋 × 福田

中○川嶋メ

赤塚 × 鈴木

藤塚 × 白石

直原 × 山中

荒井

2回戦

新潟 2-5 愛知

先鋒

江口 × 高井○

○内藤メ 中村(明訓卒)

○高橋メ 渡部

中

川嶋 × 福岡

赤塚 × 野田

藤塚 × 曾根

大 直原 × 北村

【監督観戦記】

1回戦の対栃木、先鋒江口は積極的

に攻め続け、試合を有利に進めたが惜しくも引き分けとなる。

次鋒内藤は、持ち前の大技と小技を生かし大胆に攻め、惜しい面もあったが決定打なく引き分け。

五将高橋の勝負強さを知ってか、相手選手は引き分け戦法に徹し、必死に攻めるも時間切れ。

中堅川嶋は、序盤から長いリーチを生かした面、小手を駆使して攻撃をゆるめず、終盤遂に見事な面を決めて一本勝ちを納める。

3将赤塚、190センチの長身強豪選手相手に気迫で一步も引かず、両者譲らず引き分けとなった。

副将藤塚、相手は同じ強豪の刑務官、両者手の内を知った同士であったが、終始攻めて決定打を許さず、引き分けて1勝リードを保ち大将に引き継ぐ。

大将直原、責任重大な局面で大将戦を迎えたが、上段相手に先を掛け続けて有効打を許さず引き分けに持ち込み、新潟県に勝利を呼び込んだ。

2回戦は優勝候補の対愛知戦。先鋒江口、試合中盤に思い切った面を打ち込んだところを胴を抜かれ先取され、必死に取り返しにかかるが一本負けとなる。

次鋒内藤、中盤に相手が小手に来るところを出鼻面で先取し、そのまま逃げ切って一本勝ちとする。

五将戦は両者相上段、しかし、高橋は格の違いを見せつけ、抜き面を見事に決めて一本勝ち。

に決めて一本勝ち。

中堅川嶋、1回戦に続き自信満々で優位に試合運びながら終了間際、手元の上がった瞬間に小手を決められ残念な一本負けとなる。

三将、好試合中盤に赤塚、鏝ぜり合

いから不意をついて引き逆胴を打ったところ面を打たれ一本先取される。必死に追いつきたく、勝負をかけて飛び込み面に行くが出小手を決められ二本負け。

副将藤塚は、王手をかけられ苦しい展開ながら思い切りの良い面を放つが出小手を決められる。

その後、取り返すべく必死に攻めるも相手の伸びのある面を決められ二本負け、新潟の敗戦が決まった。

大将直原、相手上段に対し気迫負けせず、相手の左小手を狙って仕掛けるも、抜き面と諸手小手を決められる。

終わりに、第一目標の強敵栃木戦を突破したものの愛知戦では数字上、大差の敗戦となりました。

気迫では一步も引けを取らない戦いであつたが、相手の小さな隙を許さない厳しい剣道が勝敗を分けたと思われる。

大会に臨むにあたり、多くの剣道関係者から心温まるご支援・ご声援に対し、選手一同心から御礼申し上げます。

②国体成年男女最終予選会
(報告 佐藤好美)

5月25日(土)(新潟市)

成人男子の部

先鋒 吉田 新(白根)

次鋒 廣瀬 欽二(警察)

中堅 礪 泰介(警察)
副将 吉田 仁(新潟市)
大将 加藤 治(学校)
東京国体本大会に出場
成人女子の部

先鋒 宮路奈津子(燕)

中堅 相場しのぶ(燕)

大将 町田 朋子(新潟市)

北信越国体(8月25日新潟市)に出場し、1位のみ本国体出場

第35回全日本高齢者武道大会

6月3日(日本武道館)

寿A(85歳以上)

準優勝 星名 四郎(十日町)

寿B(80~84歳)

準優勝 藤田 惣松(亀田)

③全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会(小学生の部)最終県予選会

6月16日(分水総合体育館内)

1位 長谷川 硯亮(三条)

2位 辰口 萌子(燕)

3位 中村 美空(新潟市)

4位 神代 竜汰(三条)

5位 坂詰 遥聖(上越市)

6位 古川晋太郎(三条)

7位 石田 将巳(燕)

5位までの選手は、9月15日大阪府で開催される本大会に「新潟県チーム」として出場する。

④新潟県女子剣道選手権大会兼全日本女子剣道選手権大会県予選会

6月23日(上越市)

優勝 相場しのぶ(燕)

準優勝 高橋 愛子(警察)

3位 宮島 望(日体大)

3位 白井 端季(新潟商)
上位2名は、9月8日兵庫県で開催される本大会に出場する。
⑤第52回三県都市対抗剣道大会

7月7日(糸魚川市)

団体戦 優勝 富山県

準優勝 新潟県

3位 長野県

個人戦(男子) 本県関係者のみ

準優勝 阿部 和史(糸魚川)

個人戦(女子) 本県関係者のみ

3位 伊藤さゆり(糸魚川)

⑥第5回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会

7月15日(日本武道館)

監督 内野 葉子(新潟市)

先鋒 熊谷 真純(新潟商)

次鋒 白倉 由唯(大東大)

中堅 相場しのぶ(燕)

副将 荒川 紀子(上越市)

大将 町田 朋子(新潟市)

1回戦

新潟 1-3 埼玉

先鋒 熊谷メー 岡崎

次鋒 白倉メー 田中

中堅 相場メー 荒井

副将 荒川メー 市村

大将 町田メー 栗田

※ 埼玉県優勝

【監督観戦記】

先鋒熊谷、アキレス腱断裂からの復帰戦ともいえる初戦、積極的に攻めて技を出し、罅迫り合いからの引き面で一本先取。その後も相手に技を出させず一本勝ち。

次鋒白倉、先鋒に続き、流れを引き寄せようと臨んだが、守りの堅い相手に思うような技が出せず、小手打ちに行ったりと返され面、その後反撃したものの一本負け。

中堅相場、今シーズン好調さをそのままに臨んだが、世界選手権候補選手で今大会の立役者の攻めと勢いに圧倒され、惜しい技もあったが一本負け。

副将荒川、後がなくなり何とか一本先取と臨んだが取りきれず、小手を取られ一本負け。

大将町田、最後に一矢報いようと強気で臨み最後まで互角に戦ったが引き分け。

⑦国体少年男女最終選考会

7月15日(新潟市)

遠征・強化練習等により決定

少年男子の部

熊倉 茂喜(新潟明訓)

新飯田悠太(新潟明訓)

江口 脩哉(新潟商業)

菊崎 将史(新潟商業)

皆川 佳祐(新潟商業)

井上謙二郎(新潟商業)

少年女子の部

熊谷 真純(新潟商業)

大塩 綾子(新潟商業)

相田真奈美(新潟商業)

河田 茜(新潟商業)

深口 佳奈(新潟商業)

白井 瑞季(新潟商業)

男女とも北信越国体に出場

(1位のみ本国体出場)

●居合道

居合道全国選抜八段戦箱根大会

5月28日(神奈川県)

第二位 品田 峯雄

☆称号・昇段審査会結果報告

●剣道

①全剣連関係

・4月29日(京都府)

六段合格 斎藤 隆夫63(新潟市)

・5月6日(京都府)

教士合格 柴田 則子48(長岡)

萩莊 則幸56(新潟市)

籾木 卓 64(西蒲)

鏑士合格 松村 曉広32(新潟市)

内藤 成美48(上越市)

・5月12日(名古屋)

七段合格 平井 修二58(妙高市)

柳 幸一58(十日町)

②県内関係

・6月16日(新潟市)

初段 27名受審 合格26名

二段 14名受審 合格14名

三段 10名受審 合格7名

四段 10名受審 合格3名

五段 19名受審 合格1名

五段合格 本間 高文27(警察)

③全剣連社会体育指導員

・6月8日(東京)

中級更新

八木 裕之(上越市)

・6月21日(千葉県勝浦)

中級合格

田沢 広一(小須戸)

・7月7日(東京)

初級合格

加藤清一郎 (佐渡)
加藤 治 (学校)
佐藤 好美 (警察)
直原 幹 (上越市)
吉田 仁 (新潟市)
町田 朋子 (新潟市)
藤澤 裕二 (上越市)
石黒 健 (新潟市)
荒川 則子 (上越市)
渡邊 直司 (長岡)
池田百合子 (新潟市)
渡辺 久雄 (長岡)
佐藤 弘則 (栃尾)
重野 太志 (上越市)

●居合道

6月14日(金) (北海道)

六段合格 大西 伸和 30 (柏崎)
川口 聡 47 (柏崎)
大津 美子 59 (新潟)
小野 義弘 67 (新発田)

●杖道

7月21日(日) (新潟市)

初段 4名受審 4名合格
二段 9名受審 9名合格

☆県合同稽古会の報告

・6月29日(土) 午後2時～4時

(神林総合体育館)

指導陣：佐藤 伸 白井 吉満
渡辺 幹雄 山田 義雄

参加者：72名

次回の県合同稽古会は、北信越稽古会と兼ねて9月7日(土)午後2時～4時、上越市カルチャーセンターで開催

します。多数ご参加ください。



お知らせ

第48回全日本居合道大会の選手決定

◆10月12日に大分県で開催される大会に本県代表選手が決定

七段の部 品田賢一郎 (柏崎)
補員 渡辺 尚久 (柏崎)
六段の部 今井 恒之 (上越)
補員 大西 伸和 (柏崎)
五段の部 古田 規子 (豊栄)
補員 高野 舞 (柏崎)

◆居合道部会のホームページを開設しています。
アドレスはこちら！
<http://iai-niigata.sblo.jp/>

居合道部会

☆あとかぎ

当連盟が再生を図って新制度の下、2回目の役員改選等がこの度行われました。

会長、副会長、理事、監事及び審査員等は、会則・規程に基づき、加盟団体・地区からの推薦を経て選考等、主体的かつ適正に選出されました。

しかし、私を含めて「適任・妥当？」かは、会員の皆様によって、これから活動等で判断していただきたいと思っています。

さて、紙上でご紹介したように、今年度の国民体育大会剣道競技は東京で、その前哨戦である北信越大会は本大会への出場枠を掛けて8月25日、新潟市で開催されます。

各種目の選考会も終了し、選手はいよいよ本番を待つばかりです。

一方、大会運営の設営・準備等は県体協と連携を図り県高体連剣道専門部の全面的なご支援と関係者のご協力をお願いでき推進中です。

なぜ国体競技に力を入れなければならぬかを申し上げますと、

①新潟県は県体育協会に委託して、各競技団体へ選手強化費(公金)を助成している。

②本大会の成績が県勢のバロメーターとして位置づけており、県民に勇気と希望を与える手段としている。

その期待と成果(得点源)の一翼を担っているのが剣道です。選手は是非、プレッシャーに負けず頑張っている

ただきたいと思っています。

また、今国体から全競技にわたって「監督」の条件が、剣道では全剣連社会体育指導員初級以上」の認定資格等が必須条件となりました。これは、日本体育協会等の求める「監督像(昔の強豪選手→監督)」が社会環境の変化に伴い、「技術面の実績だけでは監督は務まらない」「指導者としてバランス感覚を体得している監督」という方向に変わってきたのだと思います。

この諸情勢を敏感に即応されたのか県内から、紙上記載のとおり、多数の方々が社会体育指導員認定資格取得へ受審され、合格及び更新されております。今後の地域活動と当連盟へのご尽力をお願い申し上げる次第です。

お盆を過ぎると、各地でいよいよ本格的に大会や昇段審査会が開催されます。「勝っておごらず」昇段しても「錯覚」に陥ることなく精進していただきたいと思っています。(理事長 記)

編集後記

今回から編集については諸事情により、県剣連事務局が担当します。満足のいく編集はできませんがご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、投稿、各種情報等については、当事務局、大図広報委員長、菊池副委員長へ一報願います。次回号は、12月発行です。

